

# 令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果（概要）

島本町教育委員会

## 調査対象・時期

調査対象 小学校5年生  
 調査時期 令和4年4月～7月の間に各学校において実施

## 実技集計結果（小学校・男子）

小学校 5年男子	握力(kg)		上体起こし(回)	
	平均値	T得点 【全国を50とした値】	平均値	T得点
R4全国	16.2	50.0	18.9	50.0
R4島本町	17.1	52.4	18.0	48.5
R3島本町	17.3	52.8	17.8	48.2

小学校 5年男子	長座体前屈(cm)		反復横とび(点)	
	平均値	T得点	平均値	T得点
R4全国	33.8	50.0	40.4	50.0
R4島本町	33.5	49.7	38.4	47.6
R3島本町	31.8	48.1	39.7	49.2

小学校 5年男子	20mシャトルラン(回)		50m走(秒)	
	平均値	T得点	平均値	T得点
R4全国	45.9	50.0	9.5	50.0
R4島本町	47.5	50.7	9.2	52.6
R3島本町	43.1	48.2	9.2	52.7

小学校 5年男子	立ち幅とび(cm)		ソフトボール投げ(m)	
	平均値	T得点	平均値	T得点
R4全国	150.8	50.0	20.3	50.0
R4島本町	142.5	46.5	20.6	50.4
R3島本町	149.5	49.2	22.4	52.2

小学校 5年男子	体力合計点(点)	
	平均値	T得点
R4全国	52.3	50.0
R4島本町	53.1	50.9
R3島本町	52.3	49.8

< T得点 >  
 全国平均値に対する相対的な位置を示し、  
 単位や標準偏差が異なる調査結果を比較  
 する。

実技集計結果 (小学校・女子)

小学校 5年女子	握力(kg)		上体起こし(回)	
	平均値	T得点 【全国を50とした値】	平均値	T得点
R4全国	16.1	50.0	18.0	50.0
R4島本町	17.3	53.1	17.4	48.8
R3島本町	16.6	51.3	16.5	47.0

小学校 5年女子	長座体前屈(cm)		反復横とび(点)	
	平均値	T得点	平均値	T得点
R4全国	38.2	50.0	38.7	50.0
R4島本町	38.7	50.6	36.1	46.6
R3島本町	37.1	49.1	37.8	48.8

小学校 5年女子	20mシャトルラン(回)		50m走(秒)	
	平均値	T得点	平均値	T得点
R4全国	37.0	50.0	9.7	50.0
R4島本町	34.6	48.5	9.5	52.4
R3島本町	34.2	47.5	9.5	51.4

小学校 5年女子	立ち幅とび(cm)		ソフトボール投げ(m)	
	平均値	T得点	平均値	T得点
R4全国	144.6	50.0	13.2	50.0
R4島本町	137.9	47.0	13.7	51.0
R3島本町	144.2	49.5	13.7	50.8

小学校 5年女子	体力合計点(点)	
	平均値	T得点
R4全国	54.3	50.0
R4島本町	53.3	48.8
R3島本町	53.8	49.0

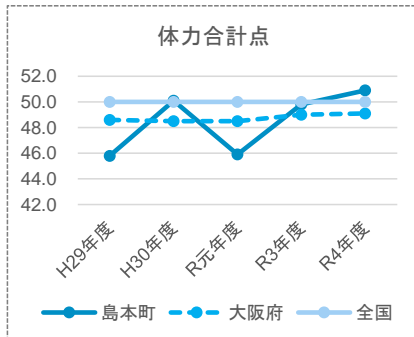
< T得点 >

全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する。

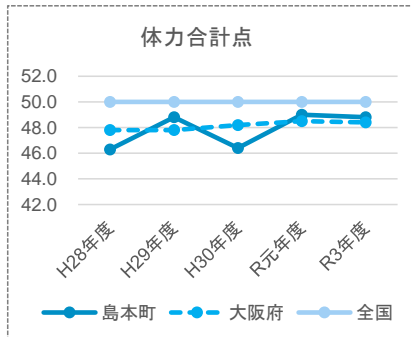
結果の概要 (小学校)

体力合計点の経年比較 (T得点【全国50とした比較値】)

【小学校男子】

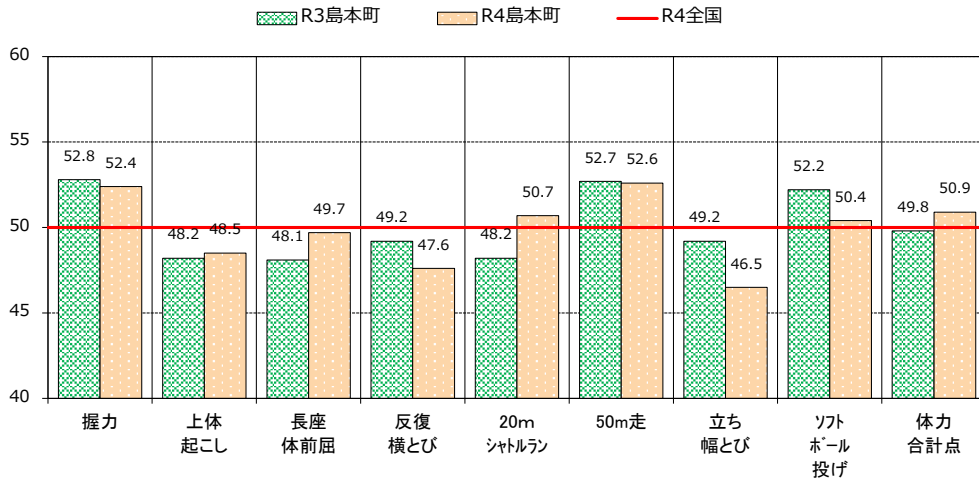


【小学校女子】



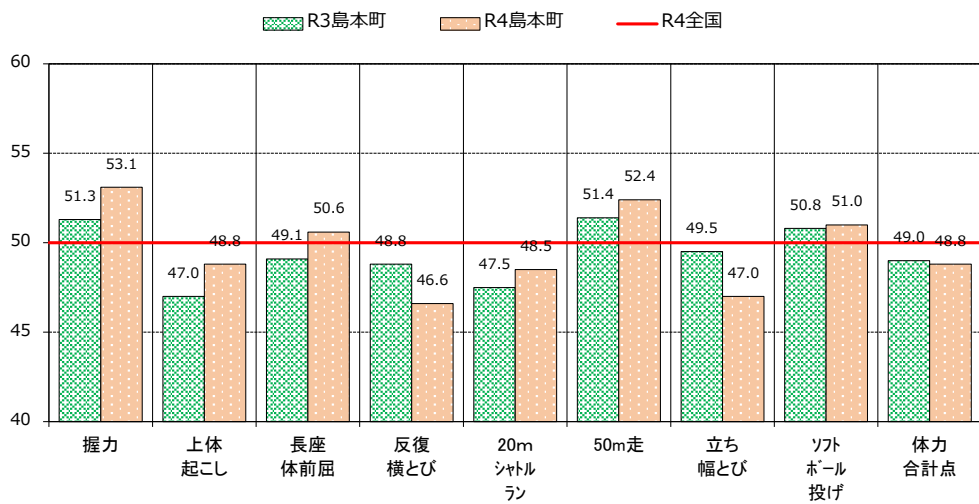
年度	小学校男子			小学校女子		
	島本町	大阪府	全国	島本町	大阪府	全国
H29年度	45.8	48.6	50.0	46.3	47.8	50.0
H30年度	50.1	48.5	50.0	48.8	47.8	50.0
R元年度	45.9	48.5	50.0	46.4	48.2	50.0
R3年度	49.8	49.0	50.0	49.0	48.5	50.0
R4年度	50.9	49.1	50.0	48.8	48.4	50.0

小学校男子 T得点【R4年度全国を50とした比較値】



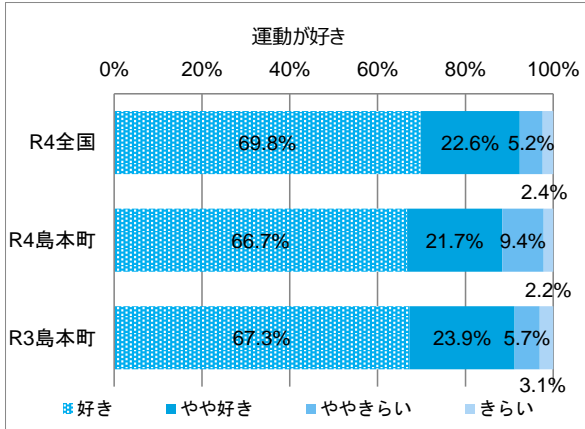
○体力合計点におけるT得点は、島本町は【50.9】で、全国とほぼ同値。令和3年度【49.8】から伸びている。  
 ○種目別では、「握力」「20mシャトルラン」「50m走」「ソフトボール投げ」で、全国より高い結果となった。また、令和3年度と比べると、「上体起こし」「長座体前屈」「20mシャトルラン」の3種目で、T得点が伸びている。⇒【成果①】  
 ●「立ち幅とび」のT得点が令和3年度よりも大きく低い結果となった。⇒【課題①】

小学校女子 T得点【R4年度全国を50とした比較値】



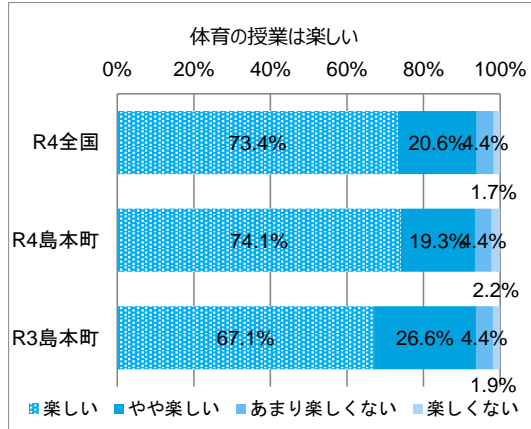
○体力合計点におけるT得点は、島本町は【48.8】で、全国よりもやや低い。令和3年度【49.0】から微減した。  
 ○種目別では、「握力」「長座体前屈」「50m走」「ソフトボール投げ」で、全国より高い結果となった。また、令和3年度と比べると、「反復横とび」「立ち幅とび」以外の6種目で、T得点が伸びている。⇒【成果①】  
 ●「反復横とび」「立ち幅とび」のT得点は全国よりも大幅に低い結果となった。⇒【課題①】

運動習慣等調査 (小学校・男子)



「運動が好き」に関しては、「好き」「やや好き」の回答が全体の88%以上であるが、全国と比較して少し低い結果となった。令和3年度と比較しても低くなっている。

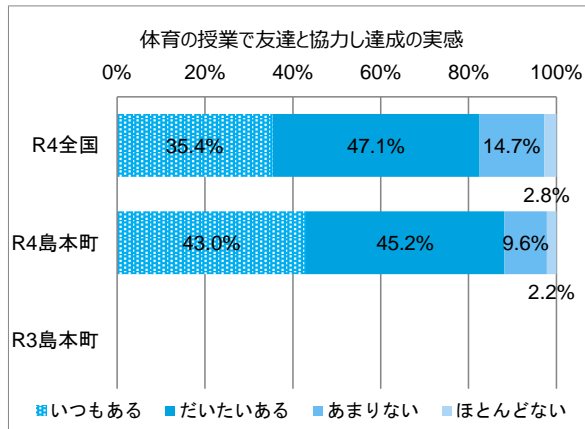
⇒ **【成果①】**



「体育の授業は楽しい」に関しては、「楽しい」「やや楽しい」の回答が全体の90%以上であり、全国と比較してもほぼ同じであるといえる。

また、令和3年度と比較して、「楽しい」が増加した。

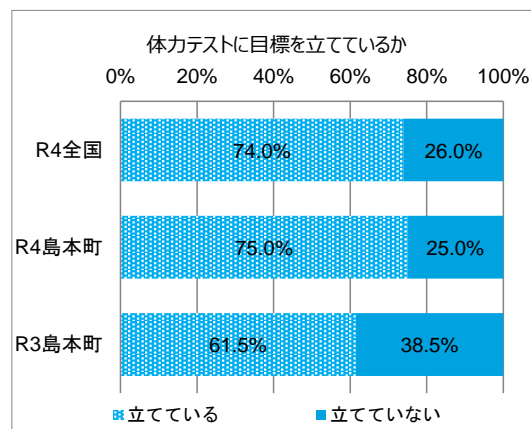
⇒ **【成果①】**



「体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。」に関しては、「いつもある」の回答が全体の約40%で、全国よりも高い結果となった。

令和3年度は、この質問項目は実施されていない。

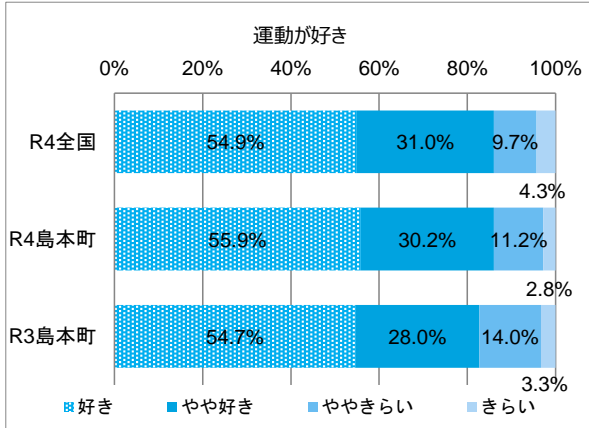
⇒ **【成果②】**



「体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。」に関しては、「立っている」の回答が全体の75%で、全国とほぼ同数値であり、令和3年度と比較して約13%向上した。

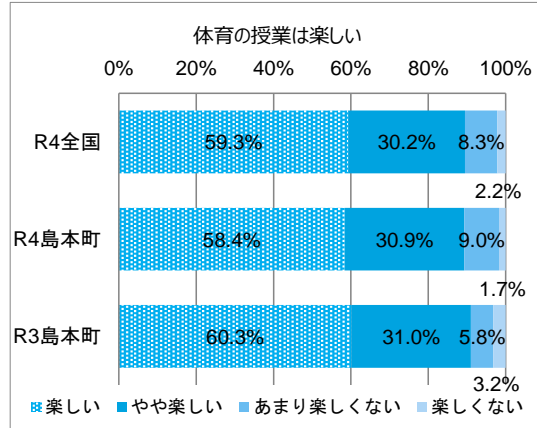
⇒ **【成果②】**

運動習慣等調査（小学校・女子）



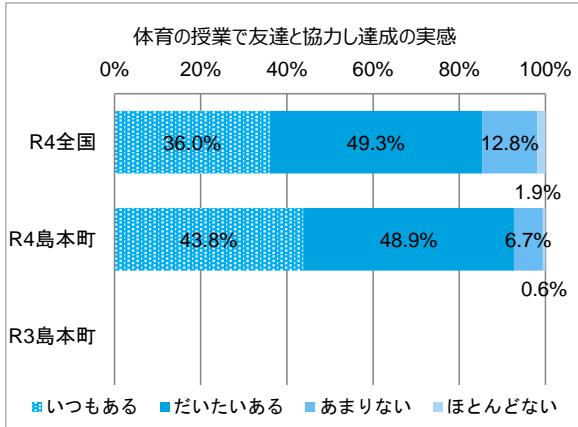
「運動が好き」に関しては、「好き」「やや好き」を合わせた回答が全体の約85%以上であり、全国と比較してもほぼ同じであるといえる。  
令和3年度と比較すると、「好き」「やや好き」の割合は微増している。

⇒【成果①】



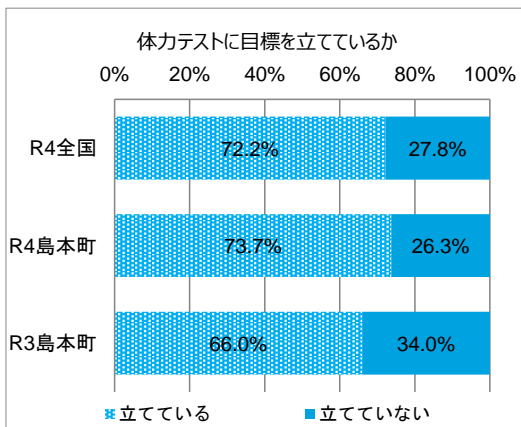
「体育の授業は楽しい」に関しては、「楽しい」「やや楽しい」を合わせた回答が全体の約90%以上であり、全国と比較してもほぼ同じであるといえる。  
令和3年度と比較すると、「楽しい」「やや楽しい」の割合は微減している。

⇒【成果①】



「体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。」に関しては、「いつもある」「だいたいある」を合わせた回答が全体の約93%で、全国よりも高い結果となった。  
令和3年度は、この質問項目は実施されていない。

⇒【成果②】



「体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。」に関しては、「立てている」の回答が全体の約74%で、全国よりわずかに高く、令和3年度より約8%増加した。

⇒【成果②】

## 調査結果の分析と今後の方策【小学校】

### 分析

#### 【成果①】

○令和3年度と比べて、体力合計のT得点について男子は伸びている。一方、女子は微減しているものの、男女ともに「運動が好き」「体育授業が楽しい」の肯定的回答が、高い割合を維持している。これらの結果は、コロナ禍においても、感染予防対策を講じながら、体力向上に向けた授業を展開してきた成果であると考えられる。

#### 【成果②】

○「体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかたり」することがありますか」の肯定的回答が、男女ともに高い割合であった。これは、主体的・対話的で深い学びの研究に基づく授業実践が充実している成果であると考えられる。また、「体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか」の肯定的回答については、男女ともに令和3年度を上回った。

#### 【課題①】

・令和3年度と比べて、「立ち幅とび」が全校種男女ともに低い結果であり、跳躍力に課題があると考えられる。また「反復横とび」が、女子で低い結果であり、敏捷性を高めることが課題であると考えられる。

### 今後の方策

#### ① コロナ禍でも「教え合い・学び合いのある授業」を継続する。

⇒感染予防対策を講じた上で、クラスの皆と交流しながら課題に挑戦し、振り返りや反省を通じて体力・技能を向上させる喜びを得られるよう、発達段階を考慮し、場の工夫やスモールステップの授業づくりを行う。

#### ② 体育の授業以外でも運動する機会をつくる。

⇒児童委員会を主体とした取組を推進する。例えば、「学校内にある遊具を使った遊びの紹介や運動環境づくり」「異学年での運動実施」等を通して、児童が運動する機会を増やし、身体の柔軟性と敏捷性の向上を図る。

#### ③ 「スポーツテストチェックシート」の利活用促進

⇒児童の意欲的な取組みを成果として残すべく、大阪府教育庁作成のシートを基に指導を積み重ねていく。